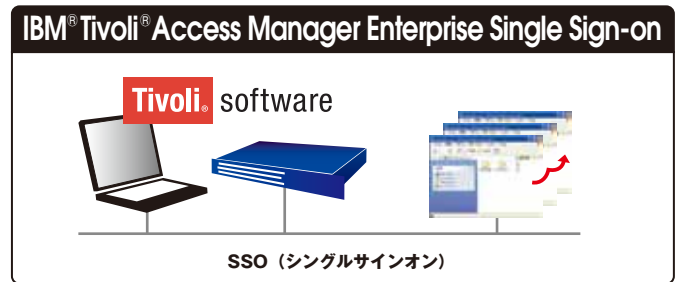


シングル・サインオン認証

FeliCa® / USBトークン認証ソリューション for TAM ESSO



FeliCa®などの非接触ICカードやUSBデバイス「Pentio PKI USB Token™」を、シングルサインオン(SSO)「IBM® Tivoli® Access Manager Enterprise Single Sign-on」と連携利用できます。TAM ESSO®の導入により、グループウェアや複数の業務サーバへのアクセスを1回の認証で行うことが可能です。オプションでPKI(公開鍵暗号基盤)の強力な認証によるユーザ認証が可能になります。

TAM ESSO とは、IBM®のエンタープライズ・シングル・サインオン・ソリューション「Tivoli® Access Manager for Enterprise Single Sign-on」の略称です。

Tivoli® Access Manager for Enterprise Single Sign-on は、システムやアプリケーションへのシングル・サインオン環境を構築する製品です。Tivoli® Access Manager for Enterprise Single Sign-on はクライアント・アプリケーションへのシングル・サインオン機能を提供します。FeliCa® や Pentio USB Token™との連携により、サインオンのたびにパスワードを入力する手間や、パスワード忘失時の業務ロスを削減すると同時に、パスワードの不注意な扱いを無くし、2 因子認証によるセキュリティ強化に貢献します。

煩雑なID&パスワード管理がPKI証明書による認証へ

Pentio PKI USB Token™をPCのUSBポートに挿入し、トークンのPINを入力するだけで全てのターゲットへのアクセス認証を1度に終わることができます。業務サーバやグループウェアごとに複数のID&パスワードを管理する必要はありません。



ターゲットサーバへのアクセス認証時に、Pentio PKI USB Token™ 2100を利用します。USBトークンは、動作中のPCでもUSBポートに抜き差し可能です。

FeliCa®カードに接触型ICチップを搭載した2チップ ハイブリッド ICカード

Pentio PKI IC Card™ 2600FCは、二つのICチップを搭載したハイブリッドカードです。非接触部は、FeliCa®に対応。Edyなど多目的な用途でご利用可能です。証明書読込時に負荷のかかるPKIは、FIPS 140-2 Level 2認定の接触型ICチップで利用可能です。



Microsoft® Windows® XP/Vista/7でドライバの自動インストールを実現

Windows Vista™ではドライバが搭載済みであり、『Pentio PKI USB Token™ 3300』をPCに挿すだけですぐに利用が可能な自動インストールを実現しています。



IBM® Tivoli® Access Manager Enterprise Single Sign-on の特長

Lotus Notes® Domino®などのクライアント・サーバ・アプリケーションをはじめ、IBM® Personal Communicationsのようなポストターミナルエミュレータや、社内外のWebサイトなどをサポートし、ログインのたびにパスワードを入力する手間や、忘却による再申請手続きなどにかかる時間のロスを削減します。また、オプション機能により、パスワード以外の認証方式を導入したり、ID管理製品(Tivoli® Identity Manager)と連携など、セキュリティ・レベルを強化することもできます。デスクトップで稼働するソフトウェアのため、小規模なグループでの導入から、部門レベルの導入まで幅広くご利用いただけます。アプリケーションごとにパスワードが必要となりログイン操作回数が多い部門などでの、ユーザーの利便性の向上とセキュリティ強化に、導入効果を発揮します。

対象システム、プラットフォームやアプリケーションの変更なしに導入可能です。短期導入による早期の投資効果(ROI)の発揮が可能です。ずさんなエンドユーザーのパスワード扱いの撲滅によってセキュリティが向上し、不正アクセスのリスクを削減することでコンプライアンスを推進します。多数のユーザーIDとパスワードを記憶しなればいけない状況から開放し、ユーザーの満足度・生産性を向上します。パスワードリセット要求コールの低減によるヘルプデスク・コストの削減ができます。監査ログの集中管理およびレポートングによりユーザーアクセスを可視化。耐監査性を強化します。

▶ Pentio PKI USB Token + TAM ESSO構成図



あくまでも概念構成図になります。

